



各位

会社名 株式会社フェニックスバイオ
 代表者名 代表取締役 島田 卓
 (コード番号: 6190 東証マザーズ)
 問合せ先 専務取締役管理部長 田村 康弘
 (TEL 082-431-0016)

Bioanalytical Systems, Inc. DBA Inotivとの業務提携契約締結について

当社は、以下のとおり、米国 Bioanalytical Systems, Inc. DBA Inotivとの間で、業務提携契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業務提携の理由、内容等

Bioanalytical Systems, Inc. は、基礎科学研究から医薬品開発まで幅広い分野で事業を展開しております。また、2018年にはCRO（医薬品開発受託）事業を強化する目的で、非臨床CRO事業を行ってございましたSeventh Wave Laboratories, LLCを買収し、現在は、CRO事業の商号「Inotiv」を用いて事業展開しており、安全性及び病理学的評価の知見を武器に非臨床分野で多くの実績を有しております。

Inotivは、安全性分野に加えて、今後、市場拡大が見込まれる核酸医薬分野及び遺伝子治療分野においてサービス拡充からの事業展開を模索しておりました。一方、当社は、PXBマウスを始めとする当社製品が核酸医薬分野、遺伝子治療分野及び安全性分野での有用性が認知されつつあることから、北米市場での販路拡大を進めており、PXBマウスを用いた試験を実施できる北米のCROの開拓が急務でありました。本業務提携では、両社が同分野での市場拡大を実現するための重要なパートナーとなることを目指して締結するものであります。

2. 提携先の概要

| | | |
|---------------|---|-------------|
| (1) 名称 | Bioanalytical Systems, Inc. DBA Inotiv | |
| (2) 所在地 | 2701 Kent Avenue, West Lafayette, Indiana 47906 United States | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | Robert Leasure, Jr., President, CEO, and Director | |
| (4) 事業内容 | 非臨床CRO事業 (Inotiv) ・病理学、発生毒性学及び生殖毒性学に関する <i>in vivo</i> 評価試験 ・ <i>in vivo</i> 安全性評価試験 ・ <i>in vivo</i> 及び <i>in vitro</i> DMPK試験及び分析 ・ HBV感染キメラマウスを用いた薬効評価試験及び分析 | |
| (5) 資本金 | 2,624千ドル | |
| (6) 設立年月日 | 1974年 | |
| (7) 大株主及び持株比率 | 当該情報は入手していません。 | |
| (8) 当社との関係 | 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| | 人的関係 | 該当事項はありません。 |
| | 取引関係 | 該当事項はありません。 |
| | 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 |

| (9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 | | | | |
|-------------------------------|-----------|-----------|-----------|--|
| 決 算 期 | 2017年9月期 | 2018年9月期 | 2019年9月期 | |
| 連 結 純 資 産 | 8,467千ドル | 10,884千ドル | 10,710千ドル | |
| 連 結 総 資 産 | 20,417千ドル | 31,268千ドル | 41,980千ドル | |
| 連 結 売 上 高 | 24,242千ドル | 26,346千ドル | 43,616千ドル | |
| 連 結 営 業 利 益 | 1,278千ドル | 14千ドル | △153千ドル | |
| 連 結 純 利 益 | 884千ドル | △194千ドル | △790千ドル | |

(参考) 1ドル=105.74円 (2020年9月15日時点)

3. 今後の見通し

本件が当期の業績に与える影響については軽微であります、将来的に公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上